

2014/7/23

第2回フードパーティ 報告書

文責：平本 嶺王

概要

フードパーティは、日本人東工大生と留学生との交流推進を目的とした、文化交流イベントの一つである。2011年6月に第一回フードパーティが行われ、今回が2回目であった。

今回は、各国の母国料理を持ち寄ったポットラック形式の食事会を行い、その後にリフレッシュのゲーム大会を企画した。料理を持ち寄ってくれる数人の参加者には事前に連絡をし、母国料理を作って持ってきてもらうようお願いした。

1. 日程

2014年5月31日(土) 12:00~16:00

2. 参加者

東工大所属の学生 14名(うち4名は料理人を兼ねる)
外部所属の学生 1名

3. 当日の活動

12:00	フードパーティ開始
14:00	レクリエーションスタート
15:30	レクリエーション終了
16:00	解散

4. 所感

今回のフードパーティでは、前回は踏襲して留学生に母国料理を作ってもらうにとどまらず、体を動かすレクリエーションを食事会の後に入れることで、リフレッシュをさせつつ場の雰囲気盛り上げ、事後の満足感を挙げる試みをした。その結果、事後アンケートでも高い評価を得た。

しかし、集客面で課題を残した。あまり大きな部屋を抑えていなかったこともあり、抑えめの広報を行っていたのだが、想定来場者数の半分を下回る結果になってしまった。以後開催することがあれば、コンテンツの強化・メーリスを用いた広範囲への拡散等、イベント自体の質もあげつつ、集客へ力を注ぎたい。

また、料理の多様性も反省の一つであった。最低5か国の料理を用意する予定であり

6名の学生に声をかけたのだが、料理してもらった学生の都合が合わず、結局4か国の料理のみが並ぶという結果になってしまった。一人で4~5人分の料理を作るというハードルが高かったと今回の参加者から意見があった点やイベントの詳細情報の共有が不十分であった点などを改善し、イベントの質のさらなる向上を図りたく考えている。



料理担当学生の作った料理(左上から、日本・ベトナム・フランス・スウェーデン)



料理を楽しむ参加者



レクリエーション「人間知恵の輪」を楽しむ参加者